

「ハイアット」ホテル、19年横浜開業

不動産会社のケン・コ
ーポレーション（東京・
港）は7日、横浜・山下
町に300室規模のホテル

を建設し、米高級ホテル「ハイアット」ブランドで2019年6月に開業すると発表した。20年には馬車道駅近くに米オークウッド系のホテルが開業する予定で、中華街はじめ横浜の観光や国際

会議への国内外からの宿泊需要取り込みを巡る競争が激しくなりそうだ。ケン・コーポが建設する「ハイアットトリジェンシー横浜」は地上22階、地下1階建てで、延べ床

面積は約2万8000平方メートル。トリジェンシーはハイアットブランドの中では「パークハイアット」に次ぐ上から2番目の分類で、ハイアットブランドが横浜に進出するのは初めて。全体の投資額は土地の取得額を含めて約220億円を見込む。

ホテルの客室数はスイートルーム18室を含む315で、最上階には挙式場やバンケットなど婚礼施設を備える。